

建設・行政

食品リサイクルセミナー

群馬バイオマス活用協 産業創造館(高崎市下之 議会は11月9日、高崎市 城町584-70)多目的

ホールで、5回目となる セミナーを開く。今回の

群馬バイオマス活用協 産業創造館(高崎市下之 議会は11月9日、高崎市 城町584-70)多目的

# 地盤の見える化、事業をスタート

キャピタルウッズ

## 住宅の揺れやすさ測定

### 県内外中小工務店に提案



都木社長

るキャピタルウッズ(高 震eye)を県内で初め 崎市緑町4-5-14、都 木謙二社長(027-3 29-6070)はこの

住宅の重さによる地盤沈 下を調べるSWS(スウ エーデン式サウンディン

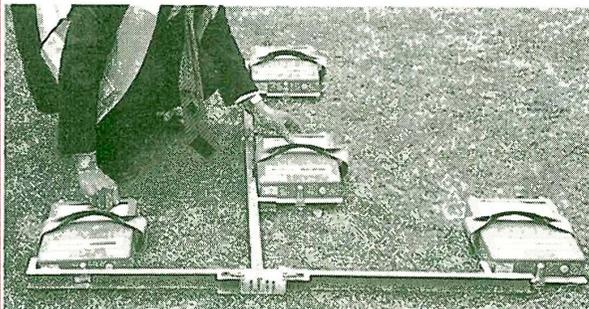
グ)調査を行ってきた。 対して「地震eye」は、 有事(地震時)の個別宅 地の揺れやすさを測定す るもの。 建設予定地の敷地上の 半径60cm以内に観測機器 4台を並べ調査する。時 間は20分ほど。地面を掘 削する必要はなく、調査 時に騒音、振動、排気な

仮設資材レンタルや地 盤調査事業、発泡ウレタ ン断熱工事などを手掛け

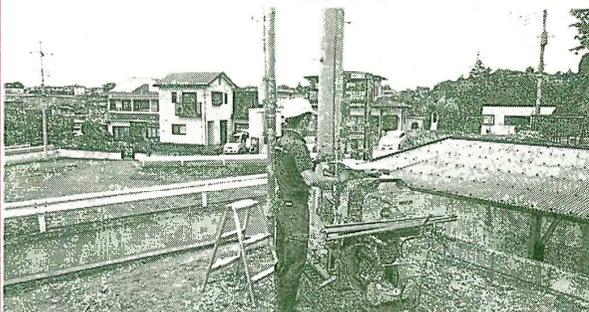
ほど、地震時の戸建て住 宅の揺れやすさが分かる 「微動探査事業」を始め た。地盤ネット(東京都) の屋号で地盤調査事業に 参入。これまでは平時の

とは出ない。集めたデー タを防災科学技術研究所 に送ると、揺れやすさが 数値化され、「我が家の 地盤カルテ」として発行 される。

間)など。SWS調査と 地震eyeを組み合わせ ることで、地盤の「見え る化」を図り、有事に向 け地盤特性に応じた耐震 補強が可能となる。



導入した「地震eye」



従来から行っているSWS調査

なげてもらう考え。地盤 ネットでは地震eyeの 個人向けキャンペーンを 年内まで行っている。通 常10万円が半額の5万円 となる。

がらと思う」と話してい る。 同社は00年創業、04年 法人化。従業員数は約70 人で今期の売上高は約13 億円の見込み。成長をけん 引しているのが地盤調 査事業。全国約70店舗あ るフランチャイズ店の中 でも件数はトップとなっ ている。(湯浅順一)

## 農業女子の 日記

ジャム、漬物、花の苗 鉢、味噌、糍、梅干し、 ケーキなどの自分たち で作った農産物や加工 品が飾られ、はつもこ

存分に表す見せ方も勉 強になるでしょう。そ して直接お客様と話を することで、私たちの 仕事の仕方や思いを届

はちみつ屋さんには山に 知 者はちみつを取りに出か けたり蜂の世話をしたに たり、卵屋さんは鶏の世 を 話があります。うちのこ